

## 船員のワクチン接種-P&I クラブカバーについてのよくある質問 (FAQ's)

2021年7月

この文書は、船員のワクチン接種に関する P&I クラブのカバーについてよくあるご質問に答えるために、国際 P&I グループ (IG) 加盟 13 クラブが作成したものです。

IG は、国際海運会議所 (ICS) 発行の「新型コロナウイルス (COVID-19) : 船員のワクチン接種から生じる法的、責任、保険の問題」(以下、ICS 文書) の発行にも協力しています。

<https://www.ics-shipping.org/wp-content/uploads/2021/03/Coronavirus-COVID-19-Legal-Liability-and-Insurance-Issues-arising-from-Vaccination-of-Seafarers.pdf>

ICS 文書で多くの一般のおよび運航管理上の問題を詳しく取り上げているため、この FAQ's 全体を通して参照しています。船員のワクチン接種に関連するほとんどの問題は P&I 保険の対象外となる運航管理上の問題であることに注意が必要です。

### よくある質問 (FAQ's)

#### 1. COVID-19 ワクチン接種の費用は P&I 保険の対象になりますか？

ICS 文書のパラグラフ 3.1.6「船主は船員にワクチン接種をする費用を負担しますか？」もご参照ください。

各国政府は国民に無料のワクチン接種を提供しており、来訪する船員への提供も増えています。ただし、COVID-19 ワクチンの提供は運航管理上の問題であるため、ワクチンの費用も付随費用も P&I 保険のてん補対象にはなりません。

#### 2. 船員へのワクチン接種に起因する責任は、P&I 保険の対象になりますか？

ICS 文書のパラグラフ 3.1.7「船主は副反応を含む船員へのワクチン接種の結果に対して責任がありますか？」もご参照ください。

雇用期間中に、乗組員がワクチン接種の副反応による症状と診断され、接種したワクチンとそのワクチン接種管理者の両方が当該地域の手続きに従って承認された場合、雇用条件および適用される労働協約 (CBA) に基づく船主の疾病や死亡に対する責任は、他の疾病の場合と同様に適用されます。この責任は船主の P&I 保険でてん補され、それぞれのケースの事実や法的判断により決定されます。

### 3. 船員がワクチン接種を受けていない場合でも、P&I 保険は船主の責任をてん補しますか？

ICS 文書パラグラフ 2.1.2 船員がワクチン接種を受けないことを選択した状況に関する「ワクチン接種に関するインフォームドコンセントと自発的な同意」、およびパラグラフ 3.1.9 「船員がワクチン接種を拒否した未接種の船員との接触の結果、他の乗組員が新型コロナウイルスに感染した場合、船主の責任はどうなりますか？」もご参照ください。

船員は、ワクチン接種を雇用要件としない雇用契約の下で雇用され、ワクチン接種を要求されたり義務付けられたりしていない船員であれば、ワクチンを接種していないことを理由に P&I 保険のてん補に影響することはありません。

### 4. P&I 保険は、旅行中の船員がワクチン接種のために第三国に立ち寄った場合に、船員に関する船主責任をてん補しますか？

この問題は、それぞれのケースにおける事実に基づいて判断されるべきであり、第三国での滞在期間及び船員が乗船する船へ向かう途中か否かによって異なります。第三国が加入船舶に向かう経路上にない場合、第三国への移動は本質的には運航管理上のものであり、P&I 保険のてん補外となる可能性があります。

### 5. クラブは、加入船でワクチン接種を提供する特定のサービスを推奨できますか？

クラブはそのような推奨をすることはできませんが、組合員が運航管理上の決定を下すのに必要であれば、コレスポンデント網へご連絡いただけます。

世界各地の港での船員のためのワクチンの入手可能性に関する以下の情報も役立つと思われます。

<https://icma.as/vaccines>

### 6. 乗組員全員に一度にワクチンを接種する必要がありますか？ そうでない場合、ワクチンの接種はどのように進める必要がありますか？

これは運航管理上の決定ですが、ひどい副反応に航海中に見舞われることがないようにするために、乗船前にワクチン接種を受けることが理想的です。船員は契約の初めからワクチンの効果を得られますし、二回接種も容易です。

現在、いくつかの国で外国人船員へのワクチン接種が始まり、船主は一度に本船の船員全員に、あるいは一部にワクチン接種の機会を提供することがあろうかと思われます。一度に船員全員にワクチン接種を行う際には特に、副反応のリスクと、最小安全配員へ影響を与えうることを考慮すべきです。ワクチ

ンによる通常の副反応でも、短期間ですが、船員の職務の安全遂行能力に影響を与えます。

本船船員の一部にワクチン接種を実施するときは、船主は最小安全配員が保たれるよう異なるランクの船員を選抜し、年齢や健康状態を考慮し優先順位を決めるといいでしょう。

寄港中に船員がワクチン接種を受ける際は、港の代理店と緊密に連携し、接種の実施者と連絡を取りあえるように本船のスケジュールを伝えることが重要です。手配を早く開始するほど、スムーズに進行する可能性が高くなります。

国際 P&I グループ

[igpandi.org](http://igpandi.org)